

科目名		施工方法Ⅱ				
担当教員		富樫 久夫		実務授業の有無	有	
対象学科		電気電子工学科	対象学年	2	開講時期	後期
必修・選択		必修	授業形式	講義	時間数	20
授業概要、目的、授業の進め方		2級電気工事施工管理技術検定一次試験合格のための対策と、将来電気工事士として活躍するための応用力を身につけるための授業です 単なる過去問題の答練ではなく、その奥にある実務に必要な事柄について掘り下げて学習します				
学習目標 (到達目標)		2級電気工事施工管理技術検定一次試験合格				
テキスト・教材・参考図書・その他資料		電気工事施工管理技術テキスト 改定第4版（地域開発研究所） 第1種電気工事士筆記試験すい〜っと合格（TOOL BOX）				
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考		
1	送配電設備 電力系統・送電設備・配電設備・力率改善			テキストとOneNote,過去問題より		
2	構内電気設備 屋内電路・構内地中電線路・接地・電灯設備・動力設備			テキストとOneNote,過去問題より		
3	動力設備 電動機・施工			テキストとOneNote,過去問題より		
4	電気鉄道 電気鉄道・き電回路・ちょう架			テキストとOneNote,過去問題より		
5	模擬試験			PDFファイル		
6						
7						
8						
9						
10						
評価方法・成績評価基準				履修上の注意		
平常点 20 %		定期考査 80 %			時間数が20時間しかなく、1日の時間数が多いので、絶対に休まないこと。	
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。				検定に合格するだけでなく、電気工事の仕事をするうえで必要な知識をしっかりと身につけよう。		
実務経験教員の経歴		電子計測器メーカーで製品開発、測定システム設置監修を5年間勤めた				